

## 謹賀新年



本年も引続き皆様のご指導ご支援を  
よろしくお願いいたします。

【理念】キリスト教精神に基づく「隣人愛」  
【経営方針】この地域にしっかりと根ざし、住民に信頼される病院づくり

社会福祉法人 聖隷福祉事業団  
医療保護施設・地域医療支援病院

総合病院 聖隷三方原病院

SEIREI MIKATAHARA GENERAL HOSPITAL



聖隷三方原病院は、公益財団法人日本医療機能  
評価機構の定める認定基準を達成しています。

# おしらせ



## 年頭所感 2017年1月1日



「あけましておめでとうございます。」

昨年は統計史上最も早い積雪が11月に都内で記録され、インフルエンザの流行も早く、大変寒い冬となっています。英国のEU離脱、アメリカ大統領選の結果といい、想定外の事が起きる世の中になっています。熊本地震や台風の北海道や東北への上陸など自然災害も頻発しています。そのような中で迎える新年ですが、今年もどうも平穏な年にはなりそうもないようです。「今年1年が平穏でありますように」と願うよりも、「何が起きても冷静に行動できる対応力が身につきますように」と祈った方が現実的なようです。聖隷三方原病院は今年も地域の皆様を全力で支えたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



聖隷三方原病院  
院長 荻野 和功

『みどりの通信』へのご意見、ご感想をお待ちしております。  
皆様からお寄せいただいたご意見・ご感想を今後の誌面作りの参考にさせていただきます。

e-mail : mkwebmaster@sis.seirei.or.jp FAX : 053-438-2971 みどりの通信編集部

## 季節の食材～1月～『ブロッコリー』

ブロッコリーは青汁で使われるケールが起源の緑黄色野菜です。日本へは明治時代に西洋の野菜として導入されましたが当初は普及せず、食の洋食化と共に注目されました。

皮膚や粘膜などを健康な状態に保つ働きのあるビタミンAも含まれるため、風邪予防におすすめの野菜です。

### 第7回 聖隷三方原病院学会 写真コンクール



### 院長賞 「うどん作り」 中村 海 様

うどん包丁の大きさに驚いたけど  
立派なうどんが完成！  
おいしかったよ!!

あれ!? これって  
…認知症?

認知症の人には  
どう接したらいいの?

## 認知症相談会

認知症に関する相談を、認知症看護認定看護師、医療ソーシャルワーカーがお受けします。

ひとりで悩まず、ご相談ください。

日 時：1月26日(木) 14:00～17:00

※事前予約制、30分程度／1件

場 所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

申し込み：聖隷三方原病院 医療相談室(よろず相談地域支援室内)

電 話：053-439-0006

受付時間：月～金 8:30～17:00

主 催：聖隷三方原病院 浜松市認知症疾患医療センター

《栄養価 1人分》

エネルギー	287 kcal
蛋白質	14.9 g
脂質	20.2 g
炭水化物	10.3 g
塩分	1.3 g

### 簡単！旬のレシピ

当院のブロッコリーを使用したメニュー

## 「スパニッシュオムレツ」

をご紹介します

4人分

A

・玉ねぎ ……中1/2個	・バター…1切(10g)
・ロースハム ……2枚	・生クリーム ……40cc
・かぼちゃ ……1/8個	・牛乳 ……40cc
・トマト ……1/2個	・卵 ……6個
・ブロッコリー ……1/3株	

ソース

・ホワイトソース(缶詰) ……120g	・塩 ……適量
・牛乳 ……80cc	・コンソメ ……適量



### 作り方

- ① Aの材料を1cm角に切る。かぼちゃとブロッコリーは下茹でする。
- ② フライパンにバターを熱し玉ねぎ、ハムを炒める。
- ③ ボールに生クリーム、牛乳、卵を混ぜ合わせる。
- ④ ③にAの具材を加えてフライパンに流し入れる。
- ⑤ 弱火で全体をざっくり混ぜ、蓋をして3分程加熱する。
- ⑥ 側面と底に焼き色がついたら返して蓋をしてさらに加熱する。
- ⑦ 全体にキレイに焼き色がつき中心部に弾力があれば火が通っています。
- ⑧ ホワイトソースと牛乳は鍋で加熱し、塩とコンソメで味を整える。
- ⑨ 焼きあがったオムレツはカットしてソースをかけて出来上がり。

<おすすめポイント>

今回はホワイトソースですが、ケチャップでも美味しく召し上がれます。

栄養課 調理師 原 隆介

<栄養課の野菜ソムリエより>

ブロッコリーの茎を捨てることがあるようですが、つぼみ部分と同様に栄養価が高いので薄く切って茹でれば美味しく食べられます。細い茎まで楽しめるスティックセニョールという品種もあります。最近の野菜高騰でブロッコリースプラウド(見た目はカイワレ大根のようなブロッコリーの新芽)も料理に映えるということで注目されています。

# これからも自分らしく生きるために ~ホスピス

当院ホスピスは、わが国で最初のホスピス（緩和ケア病棟）として1981年11月に開設し36年目を迎えました。がんにかかり亡くなることはとても辛いことです。しかし、残念ながらがんにかかる人は年々増加しており、日本人の死因で最も多い病気です。現在、2人に1人ががんにかかり、3人に1人ががんで亡くなっています。もしも治らなかった場合に備えて、選択肢の一つとしてホスピスがどのような場所なのか知って頂きたいと思います。

## ホスピス（緩和ケア病棟）とは

痛みや息苦しさなど身体的な苦痛（つらさ）を取り除くための治療を行うだけでなく、不眠や不安・孤独感など精神的な苦痛や経済的・仕事上・家庭内の問題など社会的な苦痛を軽減し、患者さんやご家族と共に生命の意義を考えつつ人間らしく尊厳をもって有意義に生き抜くことができるように援助する病棟です。病状の評価を行い適切な治療とケアを提供して苦痛を和らげると共に、希望を実現できるように支援しています。

## 入院対象となるがん患者さんは？

- ・ 終末期の患者さん
- ・ 在宅療養が苦痛や介護負担で困難になった患者さん（短期入院のみ）

## 入院費用

一般病棟と同様、保険診療の対象となります。厚生労働省より「緩和ケア病棟」の認可を受けているため、病状にかかわらず負担は定額です。但し、放射線治療を行う場合は別途費用がかかります。病室は27床すべて個室ですが、個室料は頂いておりません。

## よくある質問

### ・ホスピスでは何も治療しないのですか？

内科的治療は一般的に行っています。輸血やリハビリテーション、血液・画像検査なども必要に応じて行っています。輸液は入院患者さんの約半数に行っています。

ホスピスで行っていないことは、人工呼吸や心肺蘇生、透析、手術、化学療法、血小板輸血などです。

### ・どのようなスタッフがいますか？

病棟スタッフは、医師、看護師、看護補助者、事務、チャプレン（病院付牧師）です。その他にケースワーカーや心理カウンセラー、薬剤師、歯科、リハビリテーション部、栄養課などの協力を得てチームで患者さんやご家族を支えています。また、ボランティアの方々も散歩や買い物・マッサージなど様々なお手伝いをしています。

### ・どういう順番で入院になるのですか？

申し込み順では必ずしもありません。優先される条件としては、患者さんが希望していること、強い苦痛

# 緩和ケア病棟 について

ホスピス科部長  
井上 聡

があること、予測される生命予後が厳しいこと、社会的弱者であることなどで、それらを総合的に評価しています。現在、入院までの期間は約1ヶ月です。

- 本人（患者さん）に伝えていないと入院できませんか？

患者さんが病名や病状を理解している場合は、入院までにご本人への説明と了承が必要です。しかし、意思決定が困難な場合はご家族の了承だけでも構いません。

- 24時間の付き添いは必要でしょうか？

必ずしも付き添う必要はありません。但し、病状によっては付き添いのご協力をお願いしています。

## 入院相談

入院をお考えの方は、毎週火曜日のホスピス外来を受診して頂きます。外来は予約制ですので事前に外来予約をし、ご本人もしくはご家族の方が、現在の主治医の紹介状を持ってお越し下さい。なお、ホスピスに関するお問い合わせは

「よろず相談地域支援室内  
浜松がんサポートセンター  
(053-439-9047 直通)」  
が窓口となります。



## がん相談支援センターからのお知らせ

### おしゃべり会「じゃがいも」

同じ病気を抱えている患者さんといっしょにお話してみませんか？おしゃべり会はみなさんで体験をわかちあい、支えあう会です。

日時：1月26日（木）13:30～14:30

場所：聖隷三方原病院 管理棟2階 第7会議室

対象：がん患者さんとご家族

### 就労に関する相談会

静岡県社会保険労務士会から派遣された社会保険労務士と当院の相談員がご相談をお受けいたします。

予約制

日時：2017年1月12日（木）13:00～17:00

場所：よろず相談地域支援室

対象：がん患者さんとご家族

お問い合わせ：よろず相談地域支援室内  
がん相談支援センター  
TEL：053-439-9047



## ボランティア募集

当院でのボランティア活動に関心をお持ちの方は、「ボランティア説明会」にぜひご参加ください。

日時：2月3日（金）14:00～15:30

場所：聖隷三方原病院 ホスピス2階 研修室

お申込みは2月2日（木）までに下記担当者までお願いします。

お申込み・お問い合わせ：聖隷三方原病院ボランティア担当 高塚  
TEL：053-436-1251（代表）

## 編集後記

あけましておめでとうございます。

新年を迎えると自然と気持ちが改まる気がします。皆さんは今年の目標は決めましたか？目標が決まれば、あとは前進あるのみです。

皆さんにとって爽りの多い年でありますように。

発行責任者：総合病院 聖隷三方原病院 病院長 荻野 和功  
〒433-8558 浜松市北区三方原町 3453  
TEL 053-436-1251（代） / FAX 053-438-2971  
<http://www.seirei.or.jp/mikatahara/>